

東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

第42週(10月16日～10月22日)のトピックス **流行注意報発出中**

- ・定点医療機関からのインフルエンザ患者報告数は、9,044人、定点当たり21.74人
(昨年同時期 定点当たり 0.00人)
- ・インフルエンザ様疾患による集団発生事例の報告数は、411件
- ・全国における定点医療機関からの患者報告数は、81,160人、定点当たり16.41人

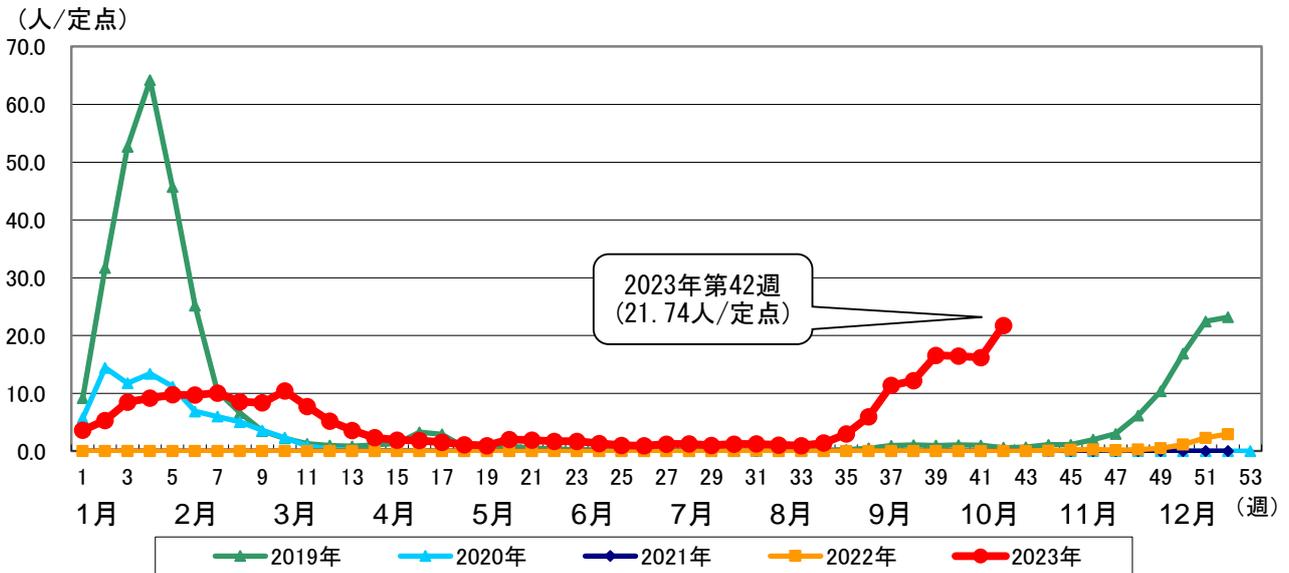


図1. 東京都内における定点当たり患者報告数の年別推移*

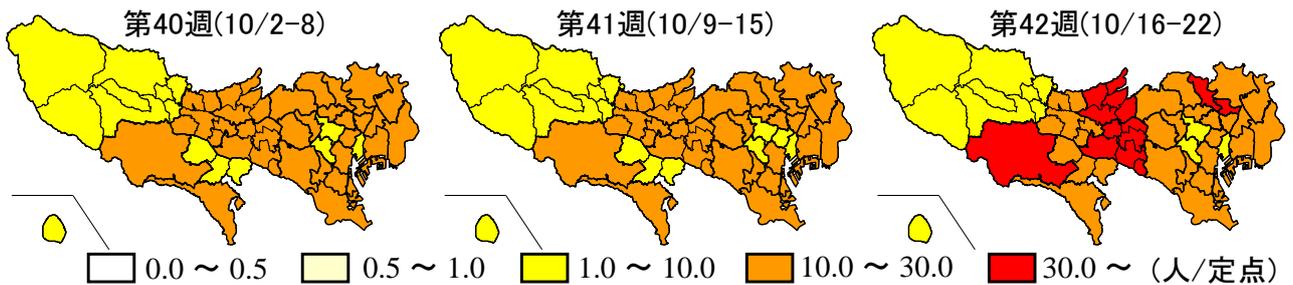


図2. 都内の保健所別定点当たり患者報告数(第40週～第42週)

1. 定点医療機関からの患者報告数

【東京都】 インフルエンザ定点医療機関*からの患者報告数は、9,044人、定点当たり21.74人(前週:16.19人/定点)でした(図1)。

定点当たり患者報告数は、北区(45.82人/定点)、八王子市(41.78人/定点)、多摩府中(37.76人/定点)、荒川区(35.00人/定点)、多

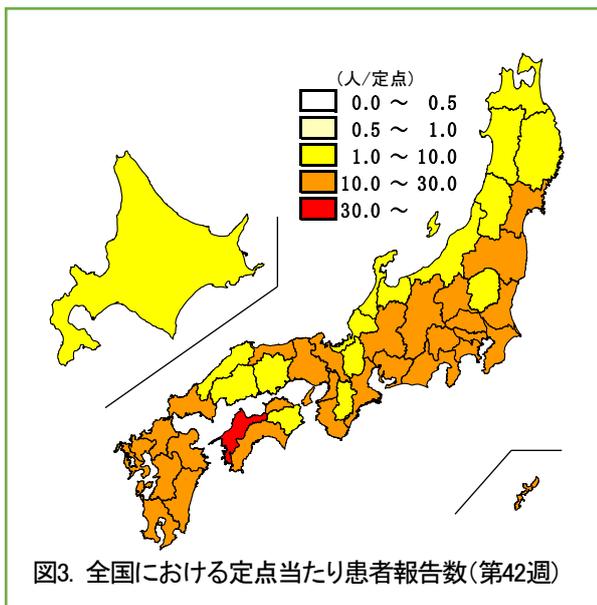
摩小平(31.91人/定点)の5保健所管内では、警報基準**である30.00人を上回りました。

他に、定点当たり患者報告数が注意報基準*である10.00人を上回ったのは、中野区(29.00人/定点)、江戸川(22.63人/定点)、大田区(22.24人/定点)、板橋区(21.44人/定

点)、練馬区(20.76人/定点)、世田谷(20.50人/定点)、文京(20.43人/定点)、多摩立川(19.43人/定点)、葛飾区(19.15人/定点)、足立(19.05人/定点)、台東(17.86人/定点)、目黒区(17.25人/定点)、町田市(15.85人/定点)、池袋(15.13人/定点)、江東区(14.64人/定点)、墨田区(14.50人/定点)、千代田(14.00人/定点)、みなと(14.00人/定点)、品川区(13.50人/定点)、杉並(12.76人/定点)、及び南多摩(11.86人/定点)の21保健所管内と、30.00人を上回った5保健所管内の計26保健所管内でした(図2)。

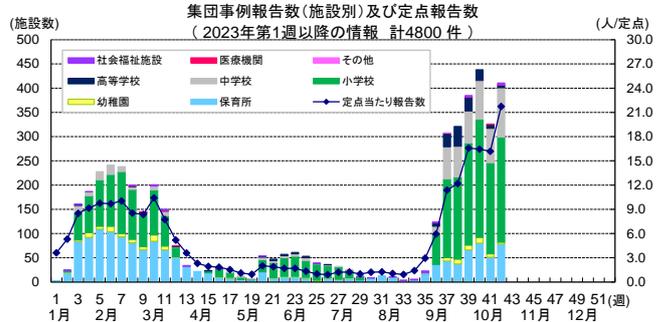
【全国】患者報告数は、81,160人、定点当たりの患者報告数は16.41人と、10.00人を上回りました(前週:11.07人/定点)。

定点当たりの患者報告数は、愛媛県(39.90人/定点)で30.00人を上回りました。他に、千葉県(29.39人/定点)、埼玉県(28.41人/定点)、福島県(27.09人/定点)、兵庫県(23.36人/定点)、神奈川県(22.47人/定点)、静岡県(20.38人/定点)等、愛媛県及び東京都を含めた31都府県で、定点当たりの患者報告数が10.00人を上回っています(図3)。



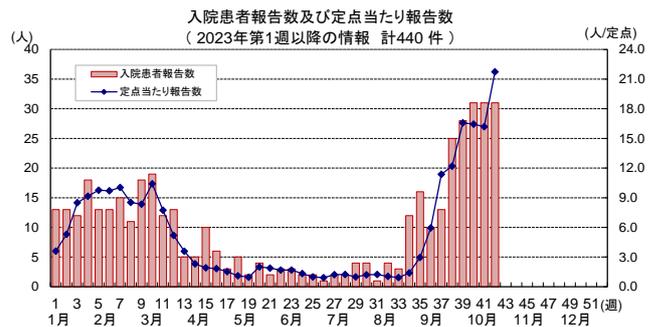
2. インフルエンザ様疾患の集団発生報告数

集団発生報告は、411件(小学校217件、中学校102件、保育所78件、高等学校5件、幼稚園4件、社会福祉施設4件、医療機関1件)ありました(図4)。



3. インフルエンザによる入院患者報告数

基幹定点医療機関**からインフルエンザによる入院報告は、31件ありました(図5)。



4. ウイルス検出状況

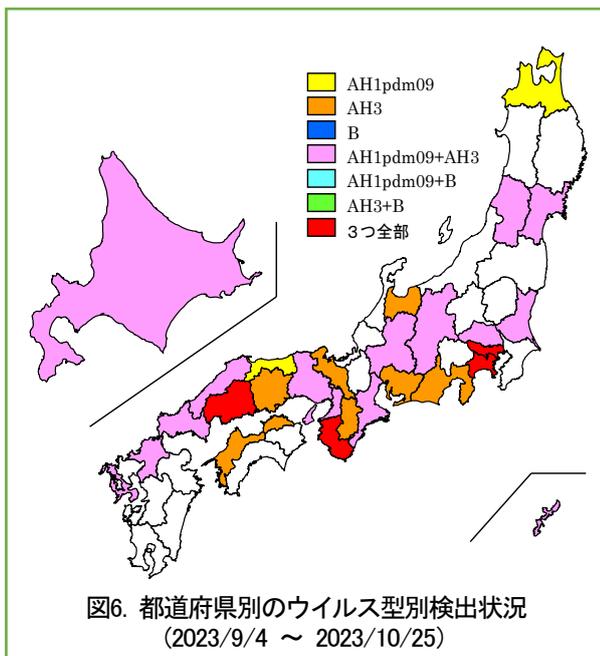
【東京都】2023年第36週から第40週までに病原体定点医療機関***から62検体が搬入され、AH3亜型が31件、AH1pdm09が20件、B型が2件検出されています(表1)。

表1. 定点医療機関から搬入された検体の検査結果

搬入週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス				
			AH1pdm09	AH3	B Victoria 系統	B Yamagata 系統	B 系統不明
第36週(9/4-10)	13	10	4	6			
第37週(9/11-17)	10	8	4	4			
第38週(9/18-24)	11	9	3	5	1		
第39週(9/25-10/1)	16	15	5	9	1		
第40週(10/2-8)	12	11	4	7			
第41週(10/9-15)	検査中						
第42週(10/16-22)	検査中						
合計	62	53	20	31	2	0	0

インフルエンザ情報発行時点で検査結果が判明したものを掲載

【全国】国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報(IASR)等によると、27都府県(北海道、宮城県、山形県、茨城県、埼玉県、東京都、神奈川県、富山県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、島根県、岡山県、広島県、山口県、香川県、愛媛県、福岡県、長崎県、沖縄県)からAH3亜型、21都道府県(北海道、青森県、宮城県、山形県、茨城県、埼玉県、東京都、神奈川県、長野県、岐阜県、三重県、大阪府、兵庫県、和歌山県、鳥取県、島根県、広島県、山口県、福岡県、長崎県、沖縄県)からAH1pdm09、4都府県(東京都、神奈川県、和歌山県、広島県)からB型の検出が報告されています(図6)。



- * **インフルエンザ定点医療機関** インフルエンザ患者数を把握するために指定された、小児科および内科の医療機関419か所(全国約5,000か所)
- ** **基幹定点医療機関** インフルエンザ入院患者数を把握するために指定された、主に内科の医療機関25か所(全国約500か所)
- *** **病原体定点医療機関** ウイルスの発生状況を把握するために指定された、インフルエンザ定点医療機関41か所(全国約500か所)

※ 患者発生が昨シーズンから継続して発生しているため、例年は第36週からの流行曲線を使用していましたが、今シーズンにおいては、当分の間、第1週からの流行曲線を使用し、情報提供を行っています。

※※インフルエンザの定点当たり患者報告数が、10.00人/週を上回った場合、注意報が発出され、30.00人/週を上回った場合、警報が発出されます。いずれの場合も、保健所の管内人口の合計が、東京都の人口全体の30%を超えた時には、広域的に流行が発生・継続しているとして、注意報・警報が発出されます。



◆東京都インフルエンザ情報◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター

企画調整部健康危機管理情報課

〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1

TEL:03-3363-3213

FAX:03-5332-7365

S1153803@section.metro.tokyo.jp

<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/>